

使用レジストレーションメニュー

**1** -02-53: オルガン コンボ

プリセット Preset

	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ(LEFT)	
	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : Un折加"J"Sw2 <b>ON</b> リード1 : S-アトサククス <b>OFF</b> 下鍵盤1 : ホ"ッ"Org 4 <b>ON</b> ペダル1 : ア"ッ"ス 1 <b>ON</b>	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : Un折加"J"Fst <b>ON</b> リード2 : フュ"ゲル 1 <b>OFF</b> 下鍵盤2 : S-Jzキ"タ <b>OFF</b> ペダル2 : 折加"J"ス1 <b>ON</b>	スイング&ジャズ: 02 シンプル コンボ"ジャズ" メイン/フィルイン C	フットスイッチ(LEFT) ◀3▶ モード <b>リズム</b> 設定 <b>メロ C</b>	テンポ=150

レジスト作成 Making Registration

=変更なし

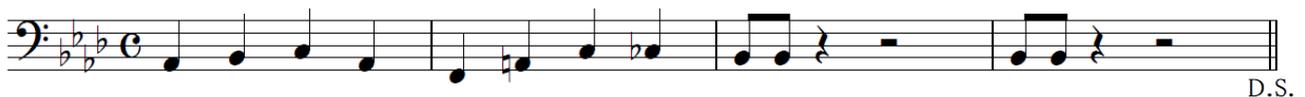
	ボイスディスプレイ ◀1▶	ボイスディスプレイ ▶2▶	リズム	フットスイッチ(LEFT)	
M1	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : Un折加"J"Sw2 <b>ON</b> リード1 : S-アトサククス <b>ON</b> 下鍵盤1 : ホ"ッ"Org 4 <b>OFF</b> ペダル1 : ア"ッ"ス 1 <b>ON</b>	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : Un折加"J"Fst <b>OFF</b> リード2 : フュ"ゲル 1 <b>OFF</b> 下鍵盤2 : S-Jzキ"タ <b>ON</b> ペダル2 : 折加"J"ス1 <b>OFF</b>	メイン A(点灯)	フットスイッチ(LEFT) ◀3▶ モード <b>リズム</b> 設定 <b>メロ C</b>	テンポ=170に変更
M2	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : Un折加"J"Sw2 <b>OFF</b> リード1 : S-アトサククス <b>ON</b> 下鍵盤1 : ホ"ッ"Org 4 <b>OFF</b> ペダル1 : ア"ッ"ス 1 <b>ON</b>		メイン D(点滅)		
M3	ボイスディスプレイ ◀1▶ 上鍵盤1 : Un折加"J"Sw2 <b>ON</b> リード1 : S-アトサククス <b>OFF</b> 下鍵盤1 : ホ"ッ"Org 4 <b>ON</b> ペダル1 : ア"ッ"ス 1 <b>ON</b>	ボイスディスプレイ ▶2▶ 上鍵盤2 : Un折加"J"Fst <b>ON</b> リード2 : フュ"ゲル 1 <b>OFF</b> 下鍵盤2 : S-Jzキ"タ <b>ON</b> ペダル2 : 折加"J"ス1 <b>OFF</b>	メイン D(点灯)		

**Let's Try!** “ウォーキングベース”にトライ。

ウォーキングベースとは、特に 4 ビートのジャズによく使われ、スウィング感を作り出すベースラインのことです。スケールをたどる順次進行的なベースラインが多く、魅力あるグループが生まれます。

□から下記のようなベースパターンにもトライしてみましょう。

□ A<sup>b</sup>6 F7 B<sup>b</sup>7



以降、♩からも □の 5 小節目~のようにウォーキングベースにトライしてみましょう。より動きのあるテーマになります。その際リズムはメイン C やメイン D に設定を変更するとよいでしょう。

**アレンジのジャンル**

サクソとオルガンがメインの4ビートアレンジです。

**演奏上のポイント**

テンポは適宜心地よく演奏できる速度に変更してよいでしょう。S-アトサククスは、タッチに変化を付けてニュアンスを出してみましょう。

日下将太郎